



Tokyo Tech

東京工業大学 産学協働プログラム
「人生100年時代の都市・インフラ学」

人生100年時代の豊かな ライフシーン Vol.1

チーム②：働きかたと仕事

座長：松本光史（株式会社日本設計）

担当教員：真野洋介

2021年2月22日
資料作成：坂村圭

これから3回のワークショップが目指すこと

人生100年時代の豊かな働き方と仕事を創出する 都市・インフラのデザイン要件の抽出

- －働き方や仕事の「豊かさ」とはどのようなものかを説明できるようになる
- －人生100年時代の「豊かな」働き方と仕事を想定できるようになる
- －人生100年時代に働き方や仕事の「豊かさ」を創出するために、都市・インフラがどのような要件を満たすべきかを理解する

「豊かさ」をデザインする

例えば、「これから50年を見据えた豊かな働き方と仕事を生み出すスペースをつくりたい」という依頼を受けたときに、その空間をどのように設計・計画しますか。

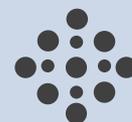
どのような人が集まるように設計しなければならないか、どのような活動を生み出したいか。そのためには、どんな機能が必要で、どれぐらいの面積が必要となるか・・・。

もちろんそれぞれのプロジェクトでは、クライアント、敷地要件、予算などが異なるため、このような問いには、画一的な答えはありません。それでも、それぞれのプロジェクトで満たすべき、豊かな働き方や仕事を創出するための「デザイン要件」や「検討事項」にはいくつかの共通点が存在しているのではないのでしょうか。

本ワークショップでは、「豊かなライフシーン」を切り口に、都市・インフラが備えるべきデザイン要件を議論、抽出することを目的としています。



豊かさの事例を
集める



パターンや構造
を理解する



通底する概念や
ビジョンを応用
する

本日の中心的な議題

働き方や仕事「豊か」とはどういうことか

- －働き方や仕事における「豊かさ」を自らの経験から掘り起こしてみる
- －グループ内で意見を共有して「豊かさ」を構成する多様さと共通する要素を議論する
- －働き方や仕事の豊かさに影響を与えるコトやモノを把握する

【次回以降の議題】

第2回：人生100年時代に働き方や仕事はどのように変化していくべきかを人の豊かさから考える

第3回：人生100年時代の働き方や仕事を支える都市・インフラのデザイン要件を考える

本日のタイムスケジュールと進行について

○タイムスケジュールと進行

ワークショップの全体時間は3時間(14:00-17:00)です。進行や時間配分はグループ座長に一任させていただきます。

事務局からはチーム内で行っていただきたい議題（ワーク）を数点提示させていただきます。この議題を中心に自由に議論を行ってください。

○本日議論していただきたいこと

- (work1) 自己紹介
- (work2) 豊かさを自分の経験から掘り起こす
- (work3) 全体ディスカッション

○本日の記録とその共有について

議論いただいた内容はビデオ記録を残すだけでなく、書き起こしを事務局で行います。これらの結果は人生100年のホームページでアーカイブさせていただきます。

【Work 1】

自己紹介

新しいワークショップのはじまりです。まずは自己紹介を行いましょう。
お名前、ご所属、最近の趣味、好きな食べ物など・・・
一人2分程度で自己紹介をお願いいたします！

【Work 2】

豊かさを自分の経験から掘り起こす

個人的な経験から働き方や仕事の豊かさを考えてみましょう。

「豊かさ」を感じた自身の働き方や仕事の経験を思い返して、ノートに書きだします（20分程度）。

ノートの内容がまとまったら、zoomのチャットに書き込みを行ってください。全員の書きこみが終わったら、一人2分程度で発表を行います。

【Work 3】

全体ディスカッション

グループ内の発表をもとに、ライフシーンの「豊かさ」の多様性と共通点を考えてみましょう。また、どのような事柄（時間、場所、相手・・・）が「豊かさ」に影響を与えるかを話し合ってみましょう。
その他にも、気になったことは何でもグループ内で共有してください。

議論してみたら面白いかもしれないこと

○働き方や仕事を分類するとしたらどのような分け方があるか

東京での働き方と地方都市での働き方は少し異なるように思う。それでは、そこから得られる豊かさにも違いが生じているのだろうか。

同様に、教育、医療、建設など仕事には様々な分野があるが、豊かさの基準はそれぞれ異なるのだろうか。

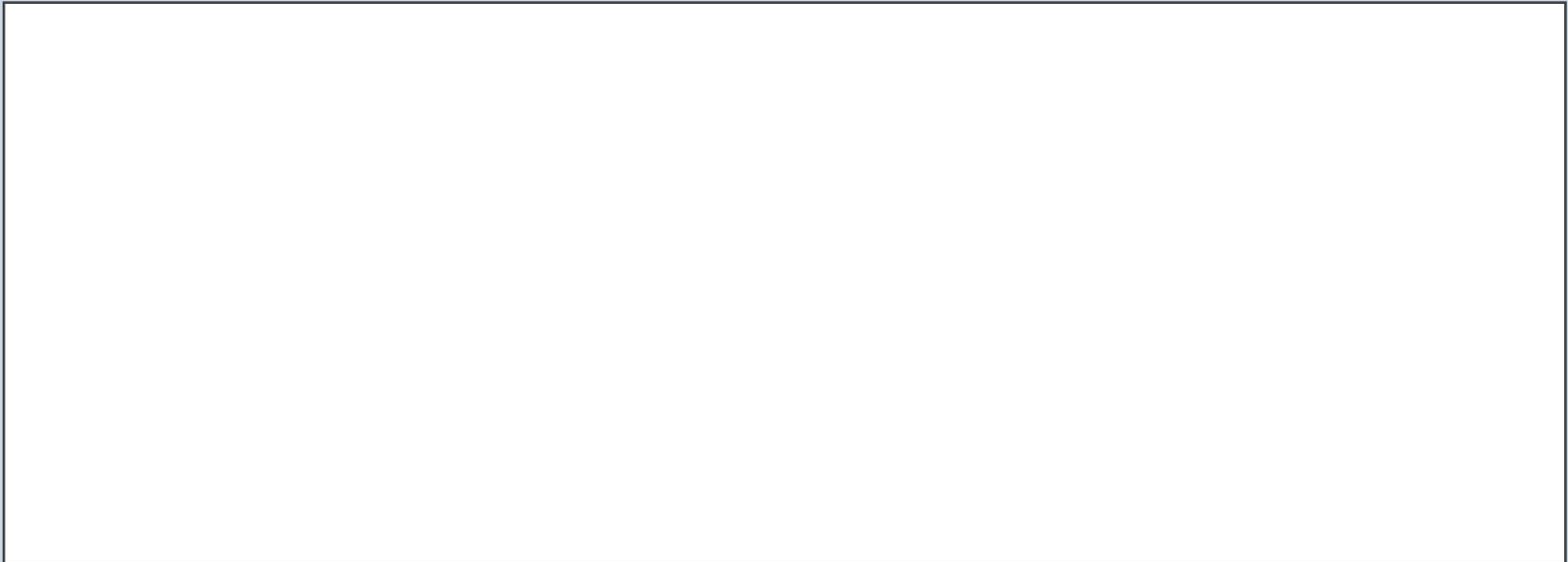
豊かさを切り口にする場合、働き方や仕事をどのように分類すると良いだろうか。

○私たちは何のために仕事をしてきたのか・どのような理由から働き方を選択してきたのか

私たちは仕事の選択をどのような価値判断のもとで行っているのだろうか。また、そもそも働く場所や働き方を能動的に選択できているのだろうか。そして、そのような個人の意思・判断と、豊かさとは関係のあるものなのだろうか。

本日のまとめ

働き方・仕事の「豊かさ」とは



である。